

廃炉・汚染水対策事業

平成25年度補正予算案 478.8億円

資源エネルギー庁原子力政策課
03-3501-1991

事業の内容

事業の概要・目的

(1) 廃炉・汚染水対策事業

○国内外の叡智を結集・活用する動きを具現化し、かつ、絶えず状況が変化の中で当初想定し得ない技術的課題に対して迅速・適切に対応できる仕組みを構築します。

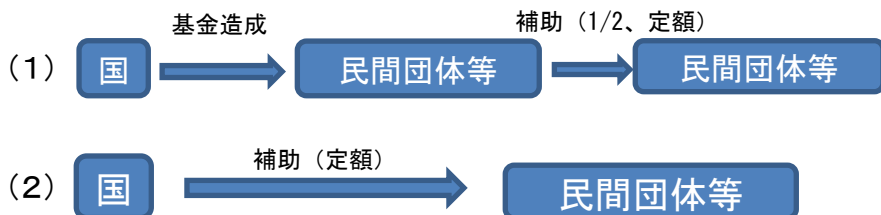
○具体的には、研究開発を促進するため、実現可能性がある技術について、FS・要素技術開発を強力に支援します。

(2) 凍土方式遮水壁及び高性能多核種除去設備の整備実証

○技術的難易度が高く、国が前面にたって取り組む必要がある

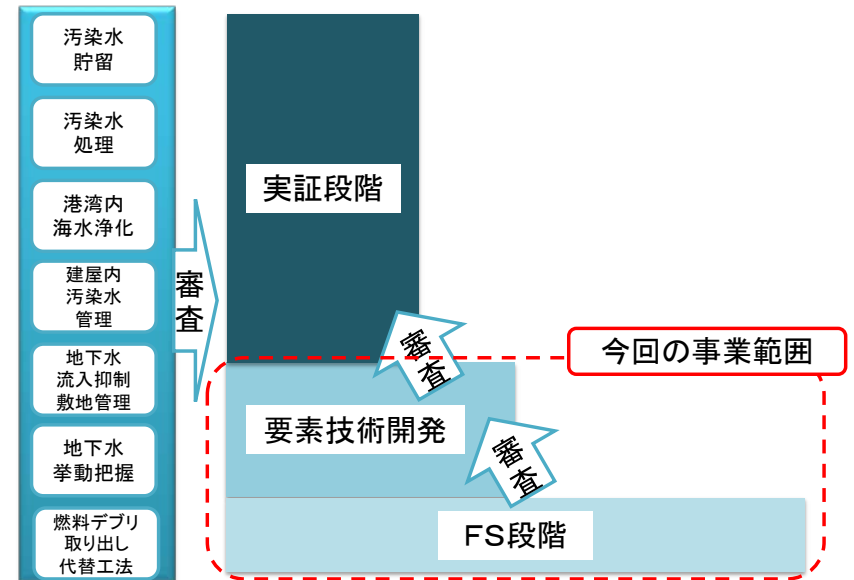
①「凍土方式の遮水壁の構築」及び②「より高性能な多核種除去設備の実現」を図ります。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

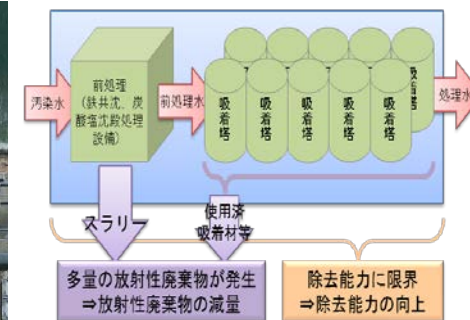
(1) 廃炉・汚染水対策事業のスキーム(イメージ)



(2) 凍土方式遮水壁及び高性能多核種除去設備の整備実証



凍土壁のイメージ



高性能多核種除去設備のイメージ